

笛吹市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取組に対する評価一覧

基本目標	主な取組	内容	KPI						単位	評価		
			H26現状	R1目標	H27実績	H28実績	H29実績	H30実績				
1 結婚・妊娠・出産・子育てまで継続的なサポートをする		合計特殊出生率	1.55	1.58	1.48	1.38	1.41	1.39	%	△	国全体で出生率が上がらない厳しい状況ではあるが、人口の自然増を目指す取組は、社会増へつながるものでもあるため、継続した取組が必要である。	
	1 結婚から子育てまで切れ目のない支援と女性の活躍推進	地域子育てクラウドシステム利用者数（累計）	0	500	5	175	307	400	人	◎	ダウンロード数は伸びているものの、コンテンツの充実が求められている。アプリそのものの汎用性が低いとのこともあり、今後の活用の方向性を検討すべきである。	
		結婚相談事業や出会いイベントによる成婚数	0	4	0	0	2	2	件/年	○	2件の成婚があったことは評価できるが、同種の民間サービスと、役割のすみ分けをを検討する必要がある。	
		合計特殊出生率【再掲】	1.55	1.58	1.48	1.38	1.41	1.39	%	△	国全体で出生率が上がらない厳しい状況ではあるが、人口の自然増を目指す取組は、社会増へつながるものでもあるため、継続した取組が必要である。	
2 未来を創造する教育の充実		学校が楽しいと思う児童の割合	87.8	90	85.5	86.3	86.6	88.7	%	○	学力以外で教育度を対外的にアピールするポイントにもなるため、引き続き数値の向上に努めること。	
2 地域の資源を活用し、地域産業を育み、新たな産業を創出し、雇用を創出する		年間宿泊者数	129.0	140.0	154.8	142.6	153.2	150.3	万人/年	◎	オリンピック等の高要素がある一方で、台風災害や不安定な国際情勢など、近年不安要素も多いため、柔軟な取組の展開が必要である。	
		認定農業者数	710	830	826	930	935	931	人	◎	目標値を超える数値を保っているが、農業者の高齢化に伴い、数値の低下が続かないよう、取組を行うこと。	
	1 外国人も楽しめる観光地を構築	年間宿泊者数【再掲】	129.0	140.0	154.8	142.6	153.2	150.3	万人/年	◎	オリンピック等の高要素がある一方で、台風災害や不安定な国際情勢など、近年不安要素も多いため、柔軟な取組の展開が必要である。	
		うち外国人宿泊者数	10.0	15.0	17.0	12.9	19.9	25.4	万人/年	◎	継続した取組とともに、安定した需要を確保するため、国内の観光客に対する取組も並行して行うべきである。	
	2 好循環農業に向けた支援	新規就農者・新規就農後継者数	24	40	18	16	14	14	人	△	近年多発する自然災害など収入が不安定になることへのリスクはぬぐい切れない。認定農業者数は高い数値を保っているが、それを次世代に転換していく取組がより必要である。	
		農業生産法人設立数（累計）	25	35	26	28	28	28	法人	○	個人経営の農業が減っていく中、法人化によって、集約的、効率的に農業を行っていくことは、農業者個人への取組と並んで、必要な取組となる。	
	3 地域産業の振興を支援		新規商店の出店数（累計）	0	25	4	7	11	11	件/年	○	地元商店は、地域活力の下支えとなるもので、観光分野への波及効果も期待できるため、引き続き取組の進捗を図ること。
	4 広域連携による経済の活性化		広域ツーリズム	0	10	7	7	6	5	種	○	近隣自治体の観光資源、強みと連携することで、笛吹市の魅力をさらに伸ばしていくことを期待する。
	3 誰もが暮らしやすいまちをつくる		転入者数—転出者数（転出抑制）	-246	-126	-95	-201	-153	-31	人	◎	現在本市に住んでいる人たちに愛着を感じてもらいやすいような取組を展開し、人を留めることが必要である。
		1 災害に強い地域づくりを推進	自主防災組織への簡易無線整備率	0	100	0	0	0	0	%	△	災害情報の伝達手段として、簡易無線の整備を検討したが、費用がかかることなどから、進展が見られないため、SNS等を用いた別手段を研究し、早期の実用を目指すこと。
市営バス利用者数			3	3.3	3.1	3.2	3.1	3.1	万人	○	移動の利便性は、住みやすさにつながる部分でもあるため、引き続き移動手段の見直し、更なる展開を期待する。	
2 誰もが活躍できる地域の交流づくりを推進		二地域居住・お試し居住利用者	0	5	0	0	7	9	件/年	◎	お試し住宅の利用をきっかけに、交流人口を増やし、ひいては移住者の増加につながるよう、取組の充実を図ること。	
		地域活動を担うグループ	0	20	5	9	10	14	団体	○	地域の活性化には行政だけではなく、市民の自発的な活動も必要であるため、取組の充実を図ること。	
4 笛吹市を知り、訪れ、住んでみたくなる流れをつくる		転入者数—転出者数（転入促進）	-246	-126	-95	-201	-153	-31	人	◎	施策の充実を図りながら、プロモーションを工夫することで、外からの定住につなげていくこと。	
	1 移住定住の促進		移住者	2	5	0	4	4	10	件/年	◎	継続した実績が維持できるよう、PR及び各種制度の充実を検討すること。
	2 企業誘致活動の推進		サテライトオフィス入居希望団体	0	5	0	0	0	0	団体/年	△	空き物件の情報をもって、積極的な斡旋をしているわけではなく、現体制では進展が望めないため、コワーキングスペースなど類似の視点と組み合わせた根本的な再検討が必要である。